

6月24日 毎年恒例のSS遠足へ



社会福祉法人 齊慎会
 特別養護老人ホーム
 西之島の郷
 ☎<0538>39-4165



昼食は利用者様が食べたい物を

— イオンモール浜松志都呂 —



買い物中の様子



浜松市博物館での記念撮影

平成27年6月24日、毎年行っている西之島の郷ショートステイ遠足に利用者様8名、職員8名の計16名で行ってきました。9時過ぎに西之島の郷を出発、浜松市博物館を見学した後、イオンモール浜松志都呂にて昼食と買い物を行いました。昼食については利用者様各々が食べたい物を召し上がっていました。たくさん定食やラーメン、うなぎなどを召し上がっていました。皆様の笑顔がとても印象的な昼食となりました。

「新入職員から皆様へ」

平成27年度から短期入所施設西之島の郷に配属となった3名より、自己紹介を兼ねて皆様にご挨拶をさせていただきます。

みそら街ユニットリーダーの青島佳彦です。入社6年目で今月4月からショートステイへの配属となりました。今まで特養で入居者様の支援にあたっていた為、ショートステイでの経験はありませんが、初心に帰り、とても新鮮な気持ちで毎日過ごしています。

ショートステイに配属となり、多くの利用者様と接していく中で、今まで以上に介護に関する知識や技術が必要だと実感しました。自己研鑽に励みながら、利用者様にご満足していただけるようユニットを運営していきたいと考えています。

みそら街ユニットリーダー 青島 佳彦

27年3月に袋井商業を卒業し、4月からショートステイに配属となった近藤恵梨菜です。好きな食べ物甘いもの、嫌いな食べ物砂肝です。6月から二輪免許取得の為、磐田自動車学校に通っています。夏のツーリングが楽しみです。

私が介護職に就きたいと思ったのは中学2年の時にデイサービスで職場体験を行ったことがきっかけでした。職場体験の時に多くの利用者様とふれあい、たくさん『ありがとう』をいただきました。こんなに『ありがとう』をいただける仕事は介護しかない！と思いつけ、中学2年の頃から夢だった介護職に今年の4月から就くことができました。

今でも利用者様からいただく『ありがとう』の言葉を励みに日々働いています。これからの抱負は出来る事一つずつ増やしていくことです。まだまだ出来ない事が多く、とても歯痒い時があります。そのような時でも慌てず、落ち着いた判断が出来るようになりたいです。

めぐみ街介護職員 近藤 恵梨菜

5月からショートステイの相談員となりました岡本と申します。4月まで特養で介護職員として働いていました。同じ施設内でありながら、ショートステイについてはよく分かっておらず、未知の世界のように感じていました。

しかし実際にショートステイの取り組みを知り、現場の雰囲気に触れることで、楽しそうと感じることが多く、ユニットに入りたいと思うこともしばしばです。

私生活では2歳の息子の母であり、公私とも日々勉強の毎日です。出身は天竜区の水窪町です。祖母のいる家庭で育ち、母が祖父母を介護する姿や、認知症で様子が変わってしまった祖父の姿を今でも憶えています。

また、ショートステイ先での祖父への対応に疑問を持ったこともあり。利用者様・入居者様は大勢の中の一人ではなく、ご家族にとって大事な一人であるということに念頭におき、皆様の支援にあたりたいと思います。至らない点が多々あると思いますが、よろしくお願い致します。

生活相談員 岡本 麻里

